

図書館だより（千葉点字図書館）

2024年(令和6年)7月号(通巻第456号)

編集・発行 社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会

視覚障害者総合支援センターちば

千葉点字図書館

〒284 - 0005 千葉県四街道市四街道1丁目9番3号

電話：043-424-2588

E-Mail(貸出)：kasidasi@tisikyo.jp

目次

1. 小学生向けイベント「夏休み！見えない世界を体験しよう！！」準備着々と
2. お知らせ
 - ・センター休館日
 - ・センターからのお知らせ
 - ・寄贈資料のご案内
3. 新入図書を紹介
4. おすすめ図書を紹介
5. 墨字図書出版情報(朝日新聞 2024.6.15)
 - *記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。
6. ニュース・新聞記事から
 - ・視覚障害者向け娯楽品拡大(千葉日報 2024.5.12)
 - ・「声の花束」500人魅了(千葉日報 2024.5.24)
 - ・パラ開幕まで3カ月花の都共生実現は(千葉日報 2024.5.27)
 - *記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。
7. 地域情報
 - ・心に染みるほっこり和菓子(ゆるり 2024年5-6号)
 - *記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

1. 小学生向けイベント

「夏休み！見えない世界を体験しよう！！」準備着々と

所長 川崎 弘

7月を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。お変わりございませんか。

このところ思い出話が続きましたので、準備が進む小学生及び保護者対象の施設公開行事についてお知らせします。4月に2回目として開催した福祉機器展は当事者向けイベントとして早くも定着の感があります。この「夏休み！見えない世界を体験しよう！」は昨年8月施設公開行事として開催しました。小学生にさまざまな体験をしていただくのはもちろんのこと親御さんにもお越しいただくことで、点訳、音訳ボランティアや同行援護ヘルパーを募集していることを知って頂くこと、近隣やお友達へも情報提供していただくことも狙いとししました。当日は、各コーナーでの体験はもちろん、会員活動推進委員の方を中心に当事者の方々にもゲーム等に関わっていただきました。おまけにアイマスクをしておいしいアイスクリームを召し上がっていただきました。

40名程の方にお越しいただき時間入れ替え制でゆったりとまわっていただき好評でした。

実は私には10年ほど前の苦い思いがあります。県内某地区の民生児童委員の皆さんの見学を受け入れた時のやりとりです。「点字図書館というものがあるのを初めて知りました」と口をそろえていわれたのです。

福祉の最前線におられる方々でさえそんな認識、これでは担当に視覚障害者や見えにくさで困っている方がおられても私たちの紹介へつながりません。やっているつもりになっていてもまだまだ一般の方々への広報が足りないということを痛感しました。

声の花束実行委員会様からのご寄附をもとに法人紹介動画を作成しYouTubeチャンネルで公開しました。

地道な宣伝活動も続けて参ります。

昨年はどこからも後援をいただかず私たちが近隣小学校をまわり児童の皆様へのチラシ配布をお願いして回りました。今年はその反省から、四街道市、四街道市教育委員会、四街道市社会福祉協議会から後援をいただきました。四街道市内12の小学校5,288名の児童の皆様へチラシも配布できました。

あとは当日（8月24日）へ向けての準備を進めるだけです。このイベントのため8月は第3土曜日は休館

とさせていただきます。皆様にはご不便をおかけし恐縮ですがよろしくお願い申し上げます。

多くの皆様に支えられ、私たち職員一同、これからも、これまで以上に皆様に利用していただける施設づくりを目指しますので今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

2. お知らせ

センター休館日

7月の休館日は次のとおりです。

5日（金） 図書整理日（貸出の対応を終日休止）

19日（金） 職員会議のため13時30分以降休館。

皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

センターからのお知らせ

1. 8月の休館日について

8月13日（火）から15日（木）まで、夏期休業とさせていただきます。また施設公開行事開催の関係で、8月の土曜日はすべて休館となります。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解と御協力をお願い申し上げます。

2. ボウリング大会について

千視協では、千葉県からの受託事業「視覚障害者社会生活訓練教室開催事業」の一環として毎年ボウリング大会を開催しています。千葉県内在住の当事者であれば、会員でなくても参加していただけます。レーンの両サイドに枠を設置してガーターのない状態でゲームをすることも可能です。詳細は次のとおりです。

日時：令和6年7月20日（土） 午後1時から3時半（予定）

会場：アサヒボウリングセンター

JR千葉駅中央口より徒歩約15分 京成千葉中央駅から徒歩1分

所在地 千葉県千葉市中央区新宿2丁目1-5

集合時間：12時20分までに、JR千葉駅中央有人改札を出たところにお集まりください。

参加費：一人千円（ゲーム代700円、靴代300円） 一人2ゲーム制

募集人数：先着20名（定員に達し次第締め切らせていただきます。）

募集期間：現在募集中です。締め切りは7月15日（月）までです。

お申し込みの際、枠あり（ガーターレス）か枠なしか、また靴のサイズもお知らせください。

備考：ゲーム代が割引かれますので障害者手帳をお持ちください。

昼食は事前に各自でお済ませください。

お申込み、お問い合わせ先

社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会 事務局 電話：043-421-5199

3. 「点字JBニュース」のご案内

「点字JBニュース」とは、視覚に障害がある方を対象に配信されている、厚生労働省委託、日視連編集・発行の日刊点字新聞です。千視協ではこれを点字印刷したものを週3日、郵便で発送しています。メールでの受信も可能ですので、ご希望の方は千視協事務局（電話043-421-5199）へお申込みください。（ただし、メール版は著作権法上の制約のため、情報量がやや少なくなります）

千葉市在住の方は、千葉市身体障害者福祉団体連合会（電話043-209-3281）へお問い合わせください。

また、合成音声で読み上げる電話ナビゲーションシステムもご利用いただけます。
全国共通サービス電話番号 0570-021802
料金 全国どこからでも固定電話からは 1 分間 約 10 円、携帯電話からは 20 秒間 約 10 円
※列車公衆電話、PHS 電話、050 番号の IP 電話、海外からは不可

寄贈資料のご案内

●次の資料が寄贈されました。貸出を希望される方は、貸出担当（TEL：043-424-2588）までお申し込みください。

- ・ 公明党機関紙委員会 発行 『点字こうめい (88 号)』 点字 1 冊
- ・ 東京都盲人福祉協会 発行 『点字東京 (335 号)』 点字 1 冊
- ・ ^{にほん}日本視覚障害者団体連合 発行 『^{にっぽん}点字日本 (630 号)』 点字 1 冊
- ・ ^{にほん}日本盲人社会福祉施設協議会 発行 『日盲社協通信 (88 号)』 点字 1 冊
- ・ ^{にっぽん}日本点字図書館 発行 『^{にっぽん}にっぺんデイジーマガジン (6 月号)』 デイジー 1 枚

●次の資料は差し上げます。ただし部数に限りがあります。

- ・ 全国盲ろう者協会 発行 『盲ろう者の専門誌 コミュニカ (68 号)』 点字 1 冊
- ・ ニッポン放送 発行
『ニッポン放送 点字・拡大文字番組表 2024 年度前期版 (2024 年 4 月 1 日～2024 年 9 月 29 日)』 1 冊
- ・ TBS ラジオ 総合戦略局編成戦略部 発行
『TBS RADIO 点字・拡大文字音声コード番組表 2024 年 4 月～9 月 (春夏号)』 1 冊

3. 新入図書を紹介

[番号、書名、著者名、冊数、原本出版者、出版年、解説の順に読みあげます。]

(点字図書)

<一般書>

① ^{チャットジーピーティー}ChatGPT エフェクト——破壊と創造のすべて

(日経ビジネス, 日経クロステック, 日経クロストrend 編) 5 冊 日経BP 2023 年 6 月

[どんな質問にも流ちょうな言葉で「それらしい」答えを返してくれる ChatGPT。インターネット以来の衝撃が変える未来は? 日経の専門誌記者 40 人が、AI の躍進によるテクノロジーとビジネスの変化の最前線を徹底解説。]

② 賢者の書 (^{きたがわ やすし}喜多川 泰 著) 2 冊 ディスカヴァー・トゥエンティワン 2009 年 8 月

[ある日、おじいちゃんに、「最高の賢者になる旅」をプレゼントされた少年サイド。彼が旅の中で出会った 9 人の賢者から学んだことは、はたしてなんだったのか? 心を成長させる、ファンタジー自己啓発書。]

- ③ **スーツの東海道五十三次 自転車の旅——東京・日本橋から京都・三条大橋** (スーツ 著) 3冊
ふたみ
 二見書房 2022年11月
 [自転車でまたがり、身ひとつで険しい峠を越え、美しい宿場町と名物を楽しむ。
 YouTube『スーツ旅行』チャンネルで配信された「〈東海道五十三次の旅〉自転車で行く東京→大阪の旅」をもとに書籍化。]
- ④ **1本60円のアイスを売って会社の価値を4倍にした話** (いづか飯塚 周一 著) 2冊 徳間書店
 2023年7月
 [どのように伝統や歴史と現代的な資金調達を融合させたのか。1本60円のアイスを売って時価総額を約4倍にまで成長させた理由は何なのか。新潟の老舗地方企業の代表取締役が、経営哲学を語る。]
- ⑤ **職場問題グレーゾーンのトリセツ** (村井 まさこ真子 著) 3冊 アルク 2023年5月
にほん
 [日本社会はかつてない速度で変化し、多様な働き方が定着しつつあります。でも、法律は現場の変化に追いついていません。また、法律を学ぶ間もなく、ぶっつけ本番で社会に出る人もたくさんいます。ちょっと聞きにくい75のモヤモヤ疑問をすっきり解決！「知らなかった」で損をしない、働く人の必携書。]
- ⑥ **おもしろい石と人の物語——ヒトが鉱物に作用し、鉱物もまたヒトに作用する** (おおひら大平 ゆうま悠麻 著)
 3冊 総合科学出版 2021年5月
 [石——鉱物や岩石は、衣食住を始めとして私たちの生活のあらゆる場面で使われています。また人類の歴史は石という資源を巡る戦争の歴史であり、これからの未来にも石は大きく関わってきます。それなのに今の日本ではマイナーなテーマになってしまっている「鉱物」について、現役の高校理科教諭が様々な側面から綴った読み物です。]
- ⑦ **60歳すぎたら血圧は下げなくていい——わだひでき和田秀樹が教える新・健康常識** (和田 秀樹 著) 2冊
ながおか
 永岡書店 2024年1月
 [歳をとったら「血圧コントロール」の健康常識が大きく変わる！高齢になると血圧は高めキープのほうが健康。「降圧剤はリスク大」「減塩は必要なし」など、長年高齢者医療に携わる医師が幸せに生きるための血圧対策を教える。]
- ⑧ 『山の神』かみのだいち神野大地の必ずやるべきランニングバイブル (神野 大地 著) 1冊 にほん日本文芸社
 2023年11月
 [走る前の動的ストレッチ、走り方、マッサージ、呼吸…。「山の神」として箱根駅伝4連覇に貢献した神野大地が、日々実践しているストレッチやケガ予防、走力アップのトレーニングなどを完全解説する。]

⑨ 折れない自分をつくる闘う心 (村田 諒太 著) 3冊 KADOKAWA 2023年4月
[最強王者ゴロフキンとの対戦に至るまでの心の葛藤、半年間にわたるメンタルトレーニングの記録…。元プロボクサー村田諒太が、世紀の一戦の舞台裏と、虚栄や装飾のないありのままの自分を綴る。田中ウルヴェ京との対談も収録。]

⑩ 三日坊主でも英語は伸びる (清涼院 流水 著) 3冊 幻冬舎 2020年9月
[正しい勉強法に囚われず、英語に触れて好きなことだけやればよい。英単語は好きなペースで少しずつ。飽きっぽさを克服するのではなく、三日坊主を武器として使う、ストレスフリーの英語学習メソッドを紹介する。]

<文学書>

⑪ 野火、奔る 「弥勒」シリーズ12 (あさの あつこ 著) 5冊 光文社 2023年10月
[ニヒルな同心・木暮信次郎と、元刺客の商人・遠野屋清之介。「遠野屋」を次々と襲う不穏な動き、血の臭い、底なしの闇…。炙り出される真実とは?]

⑫ ふたりの渚——水平線を見に行こう! (伊坂 勝幸 著) 3冊 幻冬舎 2023年5月
[すべてをコンプリートする計画を立てたふたりの渚を待つのは、津々浦々の絶景、名物、そしてキラキラ輝く水平線。軽快な筆致で描かれる、前代未聞の”灯台めぐり”小説。]

⑬ 逆ソクラテス (伊坂 幸太郎 著) 4冊 集英社 2023年6月
[学力も運動もそこそこの小学6年生の僕は、転校生の安齋から、ある作戦を持ちかけられる。それは、クラスメイトや担任の先生を巻き込んで、予想外の結末を迎え…。表題作をはじめ、全5編を収録。文庫化記念インタビュー付き。]

⑭ 喜知次 (乙川 優三郎 著) 5冊 講談社 2001年3月
[友人の父が暗殺された! 抗争渦巻く東北の小藩の若者は理想を信じて改革をめざした。時代小説大賞受賞第一作。]

⑮ 夏の終わりに君が死ねば完璧だったから (斜線堂 有紀 著) 3冊 KADOKAWA 2019年7月
[劣悪な家庭環境の少年・日向の前に、身体が金塊に変わる致死の病を患う女子大生・弥子が現れる。古い盤上ゲームを通じ、徐々に縮まっていく2人の距離。しかし、彼女の死に紐づく大金が彼らの運命を狂わせ…。]

⑩ きみはサイコロを振らない (新名^{にいな} 智^{さとし} 著) 4冊 KADOKAWA 2023年5月
[「人生なんて、しょせんはゲームだ。」 中学時代の親友の死をきっかけに、そんな信条と共に日々を過ごす高校生の主人公。遊ぶと死ぬゲームを探しているという同級生に頼まれ、彼女と共に不審な死を遂げたゲーマー男性の遺品を調べるうち、日常の中に黒い影が見え始め…。呪いと救いの物語。]

⑪ 江戸の夢びらき (松井^{けさこ} 今朝子 著) 6冊 文藝春秋 2022年11月
[荒事の開祖にして、最後は舞台上で刺殺されたカリスマ。信仰に近い人気を得て、今なお愛される名演目と斬新な演出を生み出した不世出^{いちかわだんじゅうろう}の天才。謎多き初代市川團十郎の生涯を、元禄の狂乱と江戸歌舞伎の胎動とともに描き切る。]

⑫ 僕は花の色を知らないけれど、君の色は知っている (ユニモン 著) 3冊 スターツ出版
2023年6月
[高校に入ってまもなく、ちょっとした一言で友達関係に“失敗”した彩葉は、同級生の^{あまみや}天宮くんに出会う。写真部に誘われ、彼に影響されて、だんだん自由になっていく^{いろは}彩葉。しかし、大切な存在になっていた彼が消えてしまい…。]

⑬ 中央線怪談 (吉田^{ゆうき} 悠軌 著) 3冊 竹書房 2023年6月
[都心と多摩地区を東西に結び、新宿駅や立川駅など大型ターミナル駅も持つJR中央線。この都内区間である東京―高尾間の街に埋もれた怪異を、沿線住民の著者が鮮やかに記録した実話怪談集。]

<児童書>

⑭ レッド・フォックス——カナダの森のキツネ物語 (G・D・ロバーツ チャールズ 著, 桂^{ゆうこ} 宥子 訳)
3冊 ^{ふくいんかん}福音館書店 2015年10月
[カナダ東部の荒野で生まれたレッド・フォックスは、家族を守るため猟犬と戦って命を落とした父ギツネの勇敢さを受け継ぎ、助かったきょうだいたちの中でも体力・知力ともに優れた子ギツネだった。やがて自身も父となり家族を守るため、他の野生動物や彼を捕えようとする人間など様々な困難に立ち向かい生き抜いていく。シートンとともに写実的動物物語の創始者とされるロバーツが大自然をいきいきと描いた長編。]

21 ウイルスって何だろう——どこから来るのか? (青野^{ゆり} 由利 著) 1冊 筑摩書房 2022年7月
[ウイルスは生物と無生物の間にあるような存在だ。ではウイルスとは何だろう。第1章でウイルスの構造や特徴を解説した後、世界中を混乱に陥れた新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザや天然痘などの事例を紹介する。ウイルスと人類の闘いやウイルス感染症が社会に与えてきた影響の歴史を通して、その正体に迫る。ウイルスの構造などの触図を掲載。]

22 命を救う 心を救う——途上国医療に人生をかける小児外科医「ジャパンハート」吉岡秀人
(ふじもと みさと 著) 1冊 校成出版^{こうせい}社 2021年11月

[貧しさのため子どもの死亡率がきわめて高い国の一つ・ミャンマーで、小児外科医の吉岡秀人さんは25年にわたり無償で医療を提供しています。医療どころか電気も水も不十分な国で、患者さんの命と心を救うため奮闘する姿を伝えるノンフィクションです。]

23 あしたのあたしはあたらしいあたし (石津^{いしづ} ちひろ^し 詩) 1冊 理論社 2022年8月

[表題作である「あした」をはじめ、アナグラムや早口言葉など思わず声に出して読みたくなる詩や、少女の気持ちをときに元気に、ときにナイーブにうたった詩など、全28編を収録。絵本作家・翻訳家としても知られる石津ちひろの第一詩集。]

24 ちょっとこわいメモ (北野 勇作 著) 1冊 福音館書店 2023年5月

[ぼくの名前はこぼやしゆうと。ゆうと、というのは、勇気のある人、という意味なんだけど、ぼくはこわがりなんだ。こわいものがありすぎるから、ちょっとこわいもののメモを書くことにした。あとで見て、ちょっとこわいだけじゃないかって思えるように。ぬいぐるみのクマ、プール、テレビ、路地…ぼくが見たこわくてふしぎな4つのお話。]

(音声デイジー図書)

<一般書>

① 人は簡単には騙されない——嘘と信用の認知科学 (ヒューゴ・メルシエ 著, 高橋^{ひろし} 洋 訳)
(24:26) 青土社^{せいど} 2021年3月

[人は本当に騙されやすいのか？人間の合理性に関する研究の第一人者が、進化生物学と認知科学の知見、ならびに具体的な事例に基づいて「人は簡単には騙されない」ことを明らかにする。]

② 明けない夜はない (佐藤^{なおみ} 尚美 著) (3:05) 文芸社 2023年1月

[持病の糖尿病に起因して40代で失明した著者は、突然見えなくなったことでふさぎ込み、家から出ない生活を続けていた。しかしやがて周囲の人の働きかけで外の世界への興味を取り戻し、生きがいがほしいと思うようになる。そんな時、市の広報誌で障がい者のアメリカ姉妹都市への福祉視察の公募を知って……。視力障がい者として三十五年。前を向いてチャレンジを続ける女性の自伝。]

- ③ 「1秒！」で財務諸表を読む方法——仕事に使える会計知識が身につく本 (小宮 ^{かずよし}一慶 著)
(8:10) 東洋経済新報社 2008年2月

〔「会社の数字」の基本がわかれば、経済現象や経営のカラクリが見えてくる！ 財務諸表の基本や管理会計の基本的概念を説明し、その見方や考え方をベースにして、企業活動にとどまらずマクロ経済や社会現象を分析する。〕

- ④ シンクロと自由 (村瀬 ^{たかお}孝生 著) (7:32) 医学書院 2022年7月

〔人としての時と場を失ってしまったのは、認知症のお年寄りではなく我々であるように思えてくる。老いと向きあう居場所づくりに取り組む著者が、自由と不自由が絡み合ったふしぎな話を綴る。〕

- ⑤ 春画の穴——あなたの知らない「奥の奥」 (春画 ^{しゅんが}一ル 著) (5:32) 新潮社 2023年6月

〔「愛欲」だけでは語れない！なんでもモチーフにする春画の世界。嫉妬、妄想、病に犯罪…。絵画と古典籍から、エロスの下に隠された時代の空気をひもとく。〕

- ⑥ 新物理の散歩道 第3集 (ロゲルギスト 著) (7:22) 筑摩書房 2009年11月

〔熱したアイロンを布地に当てれば、熱さは裏側に伝わる。もし服地に霧を吹けば温度はより下がり、肩など丸みのある箇所も裏から手で直接支えられるのでは？ロゲルギスト少年のその推論は大きくはずれた。あやうく惨事になりかねない出来事を通し、高熱水蒸気の威力をまさに肌で学習した「しみ抜きとアイロンかけ」。実験をまじえながら常識的な予想を小気味よく覆していく。楽しみながら議論が深まっていく科学エッセイ。〕

- ⑦ 新物理の散歩道 第4集 (ロゲルギスト 著) (7:22) 筑摩書房 2009年12月

〔浦島太郎が龍宮で過ごした日々はじつは数百年だったというが、熊のひと冬の眠りも彼らには一晩かもしれない。そのような時間の感覚の話題に始まって、人それぞれに異なる色彩の感覚に普遍的なものさしはあるのかを考える「測定談義」。その議論は実験や物理学のセンスへの思いがけないほどの深みにまで思考を誘う！刺激的な発見に立ち止まり、思わずイメージがふくらみ始めたら、物理の散歩道はもっとずっと楽しくなる。〕

- ⑧ ええかげん論 (土井 ^{どい}善晴, ^{よしはる}中島 ^{なかじま}岳志 ^{たけし} 著) (5:15) ミシマ社 2022年10月

〔コロナ、政治、気候…不安は尽きねどもまずは日常を整える。その智慧がここに。料理、そして保守や仏教の思想から「ええかげん」を探求してきた土井善晴×中島岳志による、自立して豊かに生きるための「ええかげん」論。〕

<文学書>

- ⑨ 植物少女 (朝比奈 ^{あき} 秋 著) (4:07) 朝日新聞出版 2023年1月
[植物状態になった母とその娘。成長するにつれ、母の存在も大きく変化し…。「生きるとは何か」を問う、現役の医師だからこそ描けた真摯な母娘の物語。]
- ⑩ 星カフェ——「わたしは、わたし」と思えたら (倉橋 ^{ようこ} 燿子 訳, タマ 絵) (3:21) 講談社
2022年12月
[明るくてスポーツ万能な双子の姉・ルルと、おとなしくて人づきあいが苦手な自分を比べて落ち込んでしま
う中1のココ。ルルのスケボー仲間の男の子やクラスメイトと関わる中、毎日が変わり始めた。ところが、
思わぬ事件が…。]
- ⑪ ホテル・ピーベリー (近藤 ^{ふみえ} 史恵 著) (7:27) 双葉社 2022年5月
[ハワイ島にあるホテル・ピーベリーは「リピーターお断り」の小さなホテル。そこには、淳平の他に4人の
日本人旅行者が滞在していたが、客のひとりがプールで溺れ死ぬ事件が起こる。直後にはバイク事故でもう
ひとりが…。]
- ⑫ めぐり逢いサンドイッチ (谷 ^{たに} ^{みづえ} 瑞恵 著) (6:31) KADOKAWA 2022年1月
[鞆 ^{うつぼこうえん} 公園にある「ピクニック・バスケット」は、笹子 ^{ささこ} と 菫子 ^{ふきこ} の姉妹が営む手作りサンドイッチの専門店。
子供のころの記憶に苦しむOLや、父の再婚に悩む少女—迷える人々の心を、絶品サンドイッチが癒やす
優しくも愛おしい物語。]
- ⑬ 成瀬は信じた道をいく (宮島 ^{みやじま} ^{みな} 未奈 著) (5:54) 新潮社 2024年1月
[知らぬ間に多くの人に影響を与えながら、我が道を突き進む成瀬あかり。幼馴染の島崎が故郷に帰ると、
成瀬が書置きを残して失踪しており…!? 「成瀬は天下を取りにいく」の続編。]
- ⑭ 鳥居の向こうは、知らない世界でした。 5 私たちの、はてしない物語 (友麻 ^{ゆうま} ^{みどり} 碧 著) (5:21)
幻冬舎 2021年7月
[異界「千国」で第三王子・透李 ^{とうり} の妃となり、薬師としても働く千歳 ^{ちとせ} に娘が生まれた。玉蘭 ^{ぎょくらん} と名付けられた
娘はお転婆に育ち、地球への憧れを募らせる。玉蘭が15歳になったある日、関係が悪化する大国から縁談
が舞い込み…。完結。]
- ⑮ ある行旅 ^{こうりょしぼうにん} 死亡人の物語 (武田 ^{あつし} 惇志, 伊藤 亜衣 著) (5:09) 毎日新聞出版 2022年11月
[現金3400万円を残して孤独死した身元不明の女性。あなたは一体誰ですか? 「名もなき人」の半生を
追った、記者たちの執念のルポルタージュ。]

- ⑩ 千葉からほとんど出ない引きこもりの俺が、一度も海外に行ったことがないままルーマニア語の小説家になった話 (さいとう てっちょう 著) (7:17) さゆう社 2023年2月

[受験コンプレックス、鬱、クローン病。八方塞がりの苦しみから、ルーマニア語が救ってくれた。

千葉の実家にひきこもり、独学でルーマニア語を学び、現地の文芸誌に短編小説を掲載している著者のノンフィクションエッセイ。]

(マルチメディアダイジー図書)

<文学書>

- ⑪ わいわい文庫——マルチメディアダイジー図書2024 Ver.1(2024) (いとうちゅう 編) (2:31) 伊藤忠記念財団 2024年5月

[「青い花のえかきさん」「しろくまちゃんのほっとけーき」など、全19編を収録。]

- ⑫ わいわい文庫——マルチメディアダイジー図書2024 Ver.2(2024) (伊藤忠記念財団 編) (7:27) 伊藤忠記念財団 2024年5月

[「ウミガメものがたり」「大ピンチずかん」「だれもしらない小さな家」など全12編を収録。]

- ⑬ わいわい文庫——マルチメディアダイジー図書2024 Ver.3(2024) (伊藤忠記念財団 編) (13:40) 伊藤忠記念財団 2024年5月

[「オサム」「未来のハッピースクール計画!」「森の花嫁」など全9編を収録。]

- ⑭ わいわい文庫——マルチメディアダイジー図書2024 Ver. BLUE (2024) (伊藤忠記念財団 編) (2:51) 伊藤忠記念財団 2024年5月

[「カラフルデイズ」「だものだものくだものだもの」日本昔話の旅シリーズ「化身した観音さま (長野県小諸市)」など全17編を収録。]

4. おすすめ図書の紹介

『「お金」で読む日本史』 ほんごうかずと 本郷和人監修 BSフジ「この歴史、おいくら?」制作班編 しょうでんしゃ 祥伝社 2022年
歴史にまつわるお金の話を、米や物の価格をベースに現在のお金に換算してわかりやすく書かれています。

「源頼朝や武田信玄の収入」、「鎌倉大仏の建造費」、「静御前への褒美」、「武田信玄が払った山本勘助のスカウト料」、「浅野内匠頭と吉良上野介の経済力」、「早駕籠の値段」、「激安だった徳川吉宗の朝食」、「江戸の暮らし」など。

鎌倉から明治まで、歴史の新たな一面を知ることができ、とても興味深く読みました。

(音訳 T)